３－１　計画準備

１式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 計画準備 |  |  |  |  |  |  |

※構造物数などにより補正を行う必要がある場合、調査内容（UAV撮影、ROV撮影）により個別に作業を行う場合は、補正率を示すか内容ごとに分けて記載してください。（記載方法自由）

３－２　現地踏査

１式当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 現地踏査 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※交通整理などの安全管理に係る費用は含みません。

※トンネル及び暗渠等における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係る費用は含みません。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※踏査延長などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

３－３　現地調査

3-3-1　画像撮影調査（ダム堤体）

500m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 画像撮影 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 展開画像作成 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 変状整理図作成 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は撮影を行う壁面等の面積とします。

※交通整理などの安全管理に係る費用は含みません。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※上記表とは別に１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-3-2　近接目視調査（ダム監査廊）

100m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 近接目視 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 変状整理図作成 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |  |  |

※作業対象面積は近接目視を行う壁面等の面積とします。

※交通整理などの安全管理に係る費用は含みません。

※投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、発電機に係る費用は含みません。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※上記表とは別に１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※作業対象面積などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-3-3　近接目視調査（パイプライン）

500m2当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 近接目視（管更正管） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 近接目視（DCIP） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |  |  |

※管表面の簡易な清掃を含むものとします。

※交通整理などの安全管理に係る費用は含みません。

※水路トンネル及び暗渠等における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、排水ポンプ運転、発電機に係る費用は含みません。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※上記表とは別に１日当たりの標準作業量（m2/日）を記載してください。（記載方法自由）

※口径などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

10測点当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |  | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| たわみ量測定 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※水路トンネル及び暗渠等における投光器（懐中電灯などの小型のものは除く）、排水ポンプ運転、発電機に係る費用は含みません。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※上記表とは別に１日当たりの標準作業量（測点/日）を記載してください。（記載方法自由）

※口径、測点数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-3-4　画像撮影調査（パイプライン）

1式当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 画像撮影（パイプライン） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 調査結果とりまとめ |  |  |  |  |  |  |  |  |

※画像撮影は、投入場所からパイプライン上流方向に200m程度を行うものとします。

※交通整理などの安全管理に係る費用は含みません。

※機械経費及び材料費については、直接人件費に対する割合を記載してください。なお、当該経費を計上する場合には経費毎に主要な資機材の内容を記載してください。（記載方法自由）

※箇所数などに応じて補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-4　健全度評価

3-4-1　健全度評価（ダム堤体）

1施設当り

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) | 機械経費(％) | 材料費(％) |
| 健全度評価（ダム堤体） |  |  |  |  |  |  |  |  |

※補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

3-4-2　健全度評価（パイプライン）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 健全度評価（パイプライン） |  |  |  |  |  |  |

※断面積及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

３－５　報告書作成

業務当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

※断面積及び延長などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

４－１　業務準備

１式当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 業務準備 |  |  |  |  |  |  |

※構造物数などにより補正を行う必要がある場合は、補正項目毎に補正率を記載してください。（記載方法自由）

４－２　機能保全計画策定（パイプライン）

10km当り

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業項目 | 技師長(人) | 主任技師(人) | 技師Ａ(人) | 技師Ｂ(人) | 技師Ｃ(人) | 技術員(人) |
| 施設重要度評価の検討 |  |  |  |  |  |  |
| 施設のグルーピングの検討 |  |  |  |  |  |  |
| 性能低下予測 |  |  |  |  |  |  |
| 管理水準の設定 |  |  |  |  |  |  |
| 機能保全対策の検討 |  |  |  |  |  |  |
| 機能保全コストの算定 |  |  |  |  |  |  |
| 機能保全計画の策定 |  |  |  |  |  |  |
| 報告書作成 |  |  |  |  |  |  |

※機能保全対策の検討において必要となる簡易な水理検討及び構造検討に係る費用を含むものとします。また、機能保全コストの算定において必要な数量計算及び設計図面作成などの費用も含むものとします。

※管種、延長、断面などに応じて補正を行う必要がある場合は、作業項目毎に補正式を記載してください。（記載方法自由）